

「森林整備サポート企業」に認定



美しい多摩川フォーラム(青梅信用金庫)

とうきょう森づくり貢献認証制度で

「美しい多摩川フォーラム」(事務局＝青梅信用金庫)はこのほど、東京都が進める「とうきょう森づくり貢献認証制度」の森林整備サポート認定を受けた。写真右端。

同制度は、森づくり活動を行う企業団体や、多摩産材を積極的に利用する企業等に対し、東京の森づくりへの貢献と二酸化炭素吸収量・固定量を、都が認定・認証するもの。「2020年の東京」への今年度のアクションプログラムの中で「緑のネットワークをつなげ、自然豊かな東京を次世代へ継承する」施策として、重点的実施事業と位置づけられている。

今回は計22件、11団体の申請のうち、審査を経て9団体を認定・認証。13日に都庁で行った認証書授与式で、各団体に貢献認証書が授与された。認定・認証された企業は今後「認証マーク」を広報媒体などに使用できるほか、都のホームページなどで活動内容や企業情報が紹介される。「美しい多摩川フォーラム」は、企業が美

るフォーラムの活動の中で、水質保全のための森林整備に取り組み、中学生の植樹や下刈り体験なども始めている。地道な活動が評価されてとてもうれしい」と話した。

「森林整備サポート認定」の部門(5団体が認定)ではほかに、東京都農林水産振興財団が進める「花粉の少ない企業の森づくり」で主伐事業を実施している武蔵野市水道部、新宿区、中央区、NTTコムウェアが認定を受けた。武蔵野市水道部は檜原村本宿で、新宿区はあきる野市戸倉で、NTTコムウェア(港区港南)は青梅市柚木町で、それぞれ西多摩で事業を行っている。なお、昨年の第1回認証では、西多摩からは青梅法人会が認証されている。そのほかの今回の認定・認証企業・団体は次のとおり。

【什器による二酸化炭素固定量認証】(多摩産材を用いた什器の二酸化炭素固定量を都が図面認証) 帝国器材、イトーキ、武蔵野市

【木造建築物による二酸化炭素固定量認証】マイホームパートナーと建築主

西多摩新聞

発行所
株式会社 西多摩新聞社
福生市本町33番地
〒197-0022
電話 042・552・3737(代)
FAX 042・552・3778
毎週金曜日発行
年間購読料 9,600円
半年 4,800円